



新春 今年もよろしくお願ひいたします。

新たな年、2014年がスタートしました。新年にあたり生徒の皆さん、保護者の皆様にとって実り多き1年となることをご祈念申し上げます。

新年のスタートとともに平成25年度最終学期となる3学期が始まりました。登校日が49日と大変短い学期となります。3年生は進路決定、卒業という義務教育のまとめ、2年生は修学旅行、学校の顔となる準備、1年生はクラス替えにあたり現学級でのまとめとなる49日になります。1日1日を大切に送っていく3学期となることを切に願ひます。

始業式での学校長の話から

新しい年を迎えて、年末年始健康で過ごせ、こうして集まれたことは大変うれしくめでたいことです。各学年1名の3学期の決意発表がありました。とても良い姿でした。みなさんも新年の決意を意識していきましょう。



3学期始業式 気持ちも新たに

昨年、和食が世界無形文化遺産に登録されることになりました。和食とはどのようなものをさすのでしょうか。ご飯、味噌汁、寿司等いろいろありますが定義するのは難しい。食に関する習慣、慣習、ご飯、味噌汁、おかずの組み合わせの文化が和食であり社会の慣習文化なのです。世界には「食」の無形文化遺産が四つあります。フランス、トルコ、メキシコ、地中海地域の文化です。これらは食事自体ではなく、それぞれの食の文化が登録されています。今回韓国のキムチとその文化が登録されましたがこれも同じです。人が長い間培ってきた精神性です。本校の学校目標に「美に生き」というものがあります。和食は料理をする人の心配り、深い精神性が和食たらしめているのです。和の作法、行事はやっていないとすたれて文化も失われてしまいます。形には現れない美しさというものがあります。3学期一人ひとり美しい心を磨いてつくりあげてほしいと思います。自分を大いに成長させてください。期待しています。

犀陵の宝「あいさつ」を磨く 〈終業式後に本校の宝について全校で考えました〉

犀陵中学校に来られる他校の先生や地域の方などのお客様が、生徒がよくあいさつをしてくれるとおっしゃっています。生徒の皆さんは、犀陵中学校で生活しているのでわからないかもしれませんが、犀陵中学校はあいさつがよくできている学校なのです。これは学校の宝物です。3学期はあいさつをみんなですべて意識しつづけ、犀陵中学校の宝物を、自分の心をピカピカに磨いていきましょう。

あ・・・あかるく **い**・・・いつでも **さ**・・・さきに **つ**・・・つづけよう

ご家庭でも「あいさつ」のご指導をよろしくお願ひ致します。

※裏面に「子どもの権利支援センターからのお知らせ」を掲載致しました。ご覧下さい。